

2016 - 17年度 RI テーマ



人類に  
奉仕する  
ロータリー

Rotary International  
国際ロータリー会長  
ジョン F. ジャーム



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

良き出合いを大切に!

第2660地区  
八尾東ロータリークラブ  
YAO EAST ROTARY CLUB  
●創 立: 1973年2月23日  
●会 長: 中澤 剛  
●幹 事: 高橋 広一  
●会報委員長: 上山 惣太

今週のプログラム

第2105回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「奉仕の理想」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 会務報告  
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑤ 委員会報告  
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑥ 第2回クラブフォーラム  
会員組織委員会部門  
上田 郁生クラブ運営委員長代理  
品川 芳洋会員増強委員長
- ⑦ 閉会 点鐘

来週の予定

\*9/23(金)は定款による休会

第2106回例会 9月30日(金)

☆卓話「報道の見方」大松 桂右会員

前週の例会記録

2016年9月9日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備考
第2104回	29名	16名	69.6%	出席義務免除 7名(出1)
第2102回	28名	22名	86.4%	補 填 1名

ニコニコ箱

- 本日よろしくお願い致します。  
大阪柏原RC 榊原 春枝様  
伊谷 祐一様
- 榊原様、伊谷様、ご訪問ありがとうございます。  
卓話よろしくお願ひします。 中澤 剛会員
- 大阪柏原RC 榊原様、伊谷幹事様、交換卓話ご  
苦勞様です。 奥田 長二会員
- 榊原様、卓話ありがとうございます。  
山田 哲男会員
- 榊原様、伊谷様、卓話ありがとうございます。  
鈴木 洋会員
- 柏原RCの皆様、卓話宜しく。 浦本 修三会員
- 榊原様、交換卓話御苦勞様です。よろしくお願ひ  
いたします。 桑田 タア子会員
- 大阪柏原RC 副会長・ロータリー財団委員長  
榊原春枝様、卓話お世話になります。  
森下 慶治会員

●今回合計 10,000円

●累計 277,510円

会長の時間

本日は、ガバナー月信9月号のトピックスをお伝  
えします。

今月は、識字率向上(月間)についてガバナーが  
触れられています。

★例会場: (株)西武百貨店八尾店8階バンケットルーム TEL:072(997)0111 内線5580 ★例会日時: 毎週金曜日12時30分

★事務所: 〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 西武百貨店内 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

識字率向上月間の制定は、1997-98年度のグレン・W・キンロスRI会長が「貧困からの脱却は識字率の向上にある」とされ、世界のロータリアンに識字率向上運動を強く呼びかけられたことに端を発するようです。

また、2008-09年李東建RI会長は、世界中の5歳以下の子供たちが毎日3万人死亡している状況を踏まえ、この死亡率を少しでも低下させる術は、綺麗な水の確保、識字率の向上、保健と飢餓救済など唱えられ、その中で、識字率向上と、水・健康・飢餓の諸問題を結合した複合プロジェクトを推進されたとの事です。ただ現在でも世界の非識字者の3分の2が女性であり、母親となる女性が十分な教育を受けられないために命を落とす子供が一向に減らないという深刻な事態に陥っているようで、それが残念ながら現在も改善されたとはいえ難い状況であるようです。

日本では識字率はほぼ100%であります、世界にはまだ約7億5000万人が読み書きができない事実を目を反らすことなく、我々ロータリアンが取り組むべき問題の一つであると訴えられています。

#### 「意義ある業績賞」について

地域社会の問題やニーズに取り込んだクラブ活動を表彰することによって、新しいプロジェクトの実施をすべてのクラブに奨励し、模範的なクラブ活動の重要性に対する意義を高めることを目的にロータリー活動に対して、RI会長から「意義ある業績賞」が授与されるとの事です。

選考基準や推奨推薦手続き等が記載されていますので、ご参考ください。

### 幹事報告

①地区大会の申込書を配布しております。移動例会は12/10(土)12:30~ 国際会議場 5F エスカレーター前で行いますので、出欠のお返事を必ず、9/25までに事務局へ提出下さい。

### 卓話

「教育支援制度について」  
大阪柏原RC  
副会長・R財団委員長  
榊原 春枝様



平成4年、柏原市に大阪教育大学が移転して来ました。教育大学は、旧制の師範学校が国立大学となった大学です。

当クラブの元教師の会員が教育大学の行事に参加しておりましたが、この会員が中心になって平成7年頃から当クラブが教育大学の学生に対して奨学金を支給する制度を計画しました。

平成21年から教育大学の留学生に1ヶ月2万円の教育支援金を支給することになりました。教育支援の資金は10月の米山月間と11月のロータリー財団月間の寄附と同時に会員から集めました。

日本の国立大学は平成16年から独立学校法人となり、各大学は独自に経営をするようになりました。

教育大学は外国からの留学生を多く受け入れるようになりました。

平成28年度の外国人留学生は学部、大学院で162人になりました。

一番多いのが中国で89人、韓国17人、ベトナム10人、カンボジア、タイが6人、台湾5人です。ドイツ、フランスが4人います。

当クラブが支援した学生は2009年度3名、毎年3名の割合で2016年度まで合計24名です。

支援学生が支援金を受け取りに来る時は例会に出席します。

支援学生はロータリーの家族会、その他の行事にも参加しています。(今年の6月19日の田植えの行事にも全員参加しました。)

当クラブでは、米山奨学生・元米山奨学生とロータリー会員との懇親会を年に1度開催しますが、この懇親会に支援学生・元支援学生も招待しています。

当クラブは外国から来た留学生とできるだけ長くお付き合いをして、世界の人々との国際交流と友好に貢献するように会員全員で努力しています。

今後も年間2~3名の学生に支援を続けます。